

令和6年度 第2回 30by30に係る経済的インセンティブ等検討会（書面開催）

資料に対する委員意見（要旨）

令和7年1月末時点

No.	分類	内容
1	移行計画	支援証明書の TNFD 文脈での活用について、先日 TNFD から公表された「移行計画」草案に新たに示された「Landscape Engagement 及び public & civil society engagement」についても触れてはどうか。 今後 TNFD においても企業として自社の敷地内や直接的な影響・依存関係にある土地だけでなく、より広く、景観スケールや流域スケールでの変革に関与しけん引していくことが求められる。 自然共生サイトが企業にとって同じ景観・流域内にあり何らかの関連性のストーリーが作れるのであれば、TNFD 開示においても自然共生サイトへの支援は企業の PR につながると思う。
2	支援証明書の発行対象となる基金	配布先が自然共生サイトに決まっている基金のみが奨励されてしまうと、必要な活動にフレキシブルにお金を分配できるような基金にお金が集まらなくなる。前者の基金ばかり奨励されないようにしてほしい。
3	支援証明書を投資家に向けた情報開示に活用する際のポイント	サプライチェーンを構成する企業群が依存している地域、影響を及ぼす地域をサイトとする取り組みを推進するよう、そのような取り組みの情報発信に国、自治体が努める。それらのサプライチェーンを構成する企業を群として金融機関等が支援することを推奨する。市民や学校による支援や取り組みへの参加を推奨することによって、ロジックモデルをより強固なものとし、インパクト創出の蓋然性を高めることが重要と考える。
4	発行済み支援証明書の管理方法	温対法の EEGS と同様に、企業、自治体、金融機関等が必要な情報にアクセスし、活用できるよう運用上の工夫をし、見える化からさらにインパクト創出への支援システムとするようにする。

5	支援証明書の申請 金額	今回支援証明書への応募が少なかったということだが、10万円のハードルが大きかった気もする。将来的には本件はTNFDマターになってくると想定されるものの、現段階だと自然共生サイトへの支援は各企業のCSR・サステナ部局マターであり、限られた予算規模の中で10万円の支出を社内説明することが現状では難しかったのではと感じた。
6	自治体の役割	<p>自治体に期待する役割としては、地域戦略や緑の基本計画等で、自治体内の自然共生サイトについて何らかの位置づけを作っていくことや、ネイチャーポジティブの目標を設定し、目標の中で自然共生サイトを位置付けていくことと考える。</p> <p>自治体が自然共生サイトを重要地域等に位置付けることで、企業のLEAP作業において「公的にも示された地域の sensitivity Locations」として自然共生サイトを取り扱える（取り扱わざるを得ない）ことになる。</p> <p>また、自治体がネイチャーポジティブ目標を設定していたりその目標に自然共生サイトにかかる言及があれば、企業にとっては「公的なネイチャーポジティブ目標への貢献」として自然共生サイトへの支援をPRできることになると思う。</p> <p>カーボンのNDCのような目標が当面国レベルで作ることが難しい状況を見ると、自治体がネイチャーポジティブにかかる目標を持っているかいないかは企業にとっても大きな違いになるのではと感じる。</p>
7	自治体の巻き込み	自治体などの取り組みについては、自治体はより「面」で、他の問題ともリンクさせながら生物多様性に取り組む流れになってきていると考えており、それが生物多様性保全の側面で本当に重要な取組であると思う。(IPBESの社会変革アセスなどでも個別の取り組みというよりも生物多様性保全をよくする仕組み全体を変えていく必要性が示されている)。支援証明書の取り組みは民間や自治体などの取り組みを加速させるためのファーストステップとしては良いと思うが、自治体が包括的な戦略を作りながら環境などの対策を進めていくことなどを考えると、自治体にインセンティブを与える方法については継続して見直していく必要はあると思う。

8	<b>NbS と 30by30 の 関連性</b>	<p>Nature-based Solutions (NbS) の取り組みも民間セクターが関心を持ちつつあるが、様々な分野における良い NbS の取り組みは何かについての学術・実務的議論も欧米を中心に進んでいる。</p> <p>日本ではまだしっかりとした学術的なベースがない NbS に関する議論も多い印象であり、色々なレベルの取組が混在している状況であるが、東京都でも民間セクターなどによる NbS の実施を推進しており、その中では 30 by 30 に関連するものも出てきている。</p> <p><a href="https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/nature/nbs/award2024">https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/nature/nbs/award2024</a></p> <p>そのため今後、民間・自治体が NbS を実施したときの、30 by 30 との関係なども考えていくことが必要であると思う。</p>
---	-------------------------------	--